

コース5 ^{みかわ}三川ホウキブナ山^{やま}

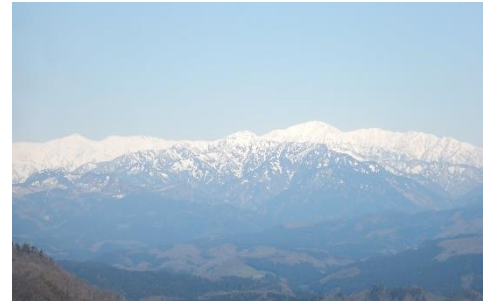
リーダー CL K/H SL E/S M/S

実施日 平成31年4月18日(木)

天候 晴れ グレード B

参加者 24人(男性7 女性17)

コースポイント



ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅		9:40	
五十島駅	10:16	10:32	点呼、リーダーによる説明
ホウキブナ山登山口	10:35	10:37	ここより急な登りが始まる
鉄塔20号	11:21	11:30	登山道の両脇に続くイワウチワに癒されながら歩く
ホウキブナ山山頂	12:30	13:30	昼食タイム、集合写真、各幹事より連絡事項
鉄塔20号	13:55	14:05	眺望を楽しむ
五十島駅解散	14:45	15:14	装備整理、解散

山行等概要(幹事のコメント)

- ホウキブナ山は菅名山塊に位置し地図に名前が無く、ブナの木が箒を逆さにしたような形をしていることからホウキブナと呼ばれている山。
- JR磐越西線五十島駅をスタートし、送電鉄塔の安田線17号の案内板に従って右折して杉林を進み、高速道路の上を通り、いよいよ登りに入る。両脇に咲くカタクリの花が迎えてくれました
- 中間地点の鉄塔20号の案内板を左折して進むと稜線に出て、苦しい登りから開放され、展望も利くようになった。足元にはイワウチワが延々と山頂直下まで続き癒される。「こんなに花があったのか、10年程前に登ったが分からなかった」などの声。
- 花と大小のホウキブナを見ながら山頂直下の鉄塔揚川西線13号に着く。菅名山塊、川内山塊さらに飯豊連峰がクッキリと見え、眺望の素晴らしさに苦しい登りも一瞬忘れる。遠くには磐梯山も望むことができました。
- そこから最後の急登と、その先数が前方を塞



急坂を登る



藪を進む

ぎます。藪をこぎ分け進み、広場を見つけてお喋りしながらの楽しい昼食、記念撮影などでくつろぎました。帰路は同じ路を芽吹いたばかりの新緑を楽しみながら、無事下山しました。

- 担当幹事として、計画から実施まで行うという初めての山行でした。行き届かない点や反省点も多い山行でしたが、今後の山行に生かしたいと思います。参加して頂いた皆様に感謝です。



ランチタイム



出会った花々

